

シリーズ Q 防犯

新型コロナウイルス感染症に関連する 様々な犯罪に気を付けよう

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、家で過ごす時間が増えました。そのため、インターネットによる買い物など、普段と違う生活を送る中で、思いもよらない犯罪に巻き込まれる可能性が高まっています。犯罪被害に遭わないように防犯意識を高く持ちましょう。

◆新型コロナウイルスに便乗した詐欺にご注意を！

「新型コロナウイルスワクチン接種のために必要」とかたり、金銭や個人情報などを騙し取ろうとする相談が全国で発生しています。

↓市や公的機関が、ワクチン接種のために金銭や個人情報や電話・メールで求めることはありません。

◆閉店中の店舗を狙った犯罪に用心

新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、営業を自粛している店舗などに対する空き巣被害が全国で発生しています。



↓閉店時は、店舗入り口だけでなく、勝手口のドアや小窓なども必ず施錠をしましょう。

問合せ 協働推進課

☎ 35-33412

◆宅配ボックスや玄関前に届けられた荷物の盗難被害に注意

宅配ボックスやポスト、玄関前などを配達場所に指定して届けられた荷物が盗難に遭う被害が全国で発生しています。

↓荷物の配達指定場所は、施錠設備がある場所を指定しましょう。また、在宅時間に合わせた配達時間を指定し、荷物はすぐに引き取りましょう。

◆新型コロナウイルス感染症への予防効果を示す不当表示に注意

現時点では、新型コロナウイルスの予防商品に客観性・合理性は確認されていません。



↓根拠のない商品にご注意ください。新型コロナウイルス感染症予防に根拠のあるサプリメントや特定の商品はありません。

シリーズ Q ゼミ

ごみ処理施設建設検討委員会より、 基本設計の提言書の提出がありました

ごみ処理施設の建設に係る基本設計の策定にあたり、学識経験者、自然環境などに関する有識者、住民の代表などで組織するごみ処理施設建設検討委員会を令和2年8月に設置しました。全8回の委員会を開催し、左記の基本設計に必要な項目の検討結果をまとめた提言書を8月25日に、ご提出いただきました。



1. 施設規模

施設1日(24時間)あたりのごみ焼却能力は、95トン(47・5トン×2炉)とする。

2. 焼却方式

ストローカ方式とする。

3. 排ガス自主規制値・煙突高

排ガス自主規制値は、国内トップクラスの規制値を採用する。
煙突高は、59m(煙突天端標高を680m)とする。

4. エネルギー利用方針

焼却に伴い発生する熱エネルギーの有効利用など、脱炭素社会に向けた施設整備を行う。

5. 環境学習

環境教育の先進施設として、ごみの減量化、再生可能エネルギーの取り組みなどを見るだけではなく、体験できる総合的な学習機能を有する施設とする。

6. 防災機能

地震などの大規模災害に対して、十分な防災機能を確保する施設とする。

7. 建築意匠

周辺景観との調和やユニバーサルデザインなどについて、十分に配慮したデザインとする。

8. 施設運営

施設利用者の安全確保やスムーズなごみの搬入を促すよう、わかりやすい動線を設定する。

項目	ばいじん	硫酸酸化物	塩化水素	窒素酸化物	ダイオキシン類	水銀
単位	g/m ³ N	ppm	ppm	ppm	ng-TEQ/m ³ N	μg/m ³ N
新施設排ガス自主規制値	0.005	8	8	20	0.008	30

新施設排ガス自主規制値

問合せ ごみ処理場建設推進課

☎ 57-5177